

**集めて使うリサイクル**  
 発行:集めて使うリサイクル協会  
 〒542-0081 大阪市中央区南船場1-12-3  
 船場グランドビル9階  
 TEL.06-6271-8665  
 FAX.06-6271-8666  
 E-mail: info@r-kyokai.org  
 URL: http://www.r-kyokai.org/

特定非営利活動法人/集めて使うリサイクル協会

2017年  
8月15日発行

# 協会報 Vol.46

エコ酒屋登録店 只今 **483** 店舗



総会風景



須田議長

平成28年5月23日(火)エール・おおさか(大阪府立労働センター)に於いて、特定非営利活動法人集めて使うリサイクル協会の平成29年度通常総会を開催いたしました。総会議長に須田理事を選任、正会員総数48名、出席者32名(委任状含む)により平成28年度事業報告、決算報告、平成29年度事業計画および予算等を審議し、すべて異議なく承認されました。

## 集めて使うリサイクル協会 平成29年度通常総会・情報交流会

総会で報告された平成28年度の活動概要は次の通りです。当協会が創設以来取り組んでいる紙パックのリサイクル推進のための循環システムづくり、および紙パックリサイクルによる福祉作業所支援事業は、今年で19年目を迎えます。牛乳パックリサイクルは、生き方暮らし方を考える市民運動としてスタートしましたが、社会システムとして定着していく過程で、徐々にその積極的担い手が事業者に移ってきた感があります。また、一部の店頭回収や自治体では、アルミ付きを含めた回収を受け付けるなど、対象品目が徐々に拡大してきています。これは当初より容器メーカーとともにアルミ付きを含む紙パックのリサイクルをプロジェクト化してきた当協会の取り組みの方向性に沿う流れの具

象化と言えます。酒造メーカーと作る「酒パックリサイクル促進協議会」は、アルミ付き・アルミなしの区別なく酒パックのリサイクルを促進する目的で活動しています。酒パックへのリサイクル統一表示が検討されるなど業界全体をリードしていく姿勢がみられ、各社にリサイクル意識の高まりがみられるようになってきています。また、岐阜と長野で展開する福祉作業所ネットワークでは、懸案であった両ネットワークの交流を、製紙会社の見学を実施することができ、ここで得られた情報は今後の紙パックの回収・再生品の販売活動に十分生かせるものと考えます。個々の事業については、中面での活動内容を記載しております。総会の後に行われた情報交流会では、下記御二方に講演をお願いしました。

### 情報交流会

**講演1**  
 国際C級ラインセンスプロレーサー 株式会社OSAMU FACTORY 代表取締役 福永 修氏

自社で開発した手動運転装置「アクティブクラッチ」で、健康者も非健康者もない社会づくりとモータースポーツの振興に取り組まれている活動について、ご自身がプロレーサーとして

**講演2**  
 社会福祉法人新生会 理事長 高田 嘉敬氏

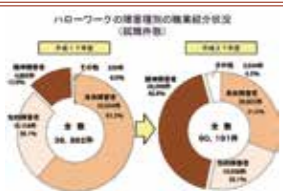
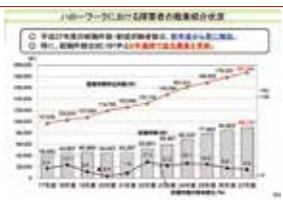
長年社会福祉法人に身を置かれて実感を熟知しておられる高田理事長に現在の障がい者の実情を伺いました。障がい福祉サービス関係への予算は10年間で2倍以上に増加しており、またハローワーク

**障がい者の置かれている状況と福祉作業所**

等での就職件数も約3倍に増加しているとのこと。ただ規制緩和等によって障がい福祉サービス予算目当に参入する事業者もあり、決して楽観できる状況ではないという現状をお話いただきました。



唐津神社にて安全祈願とセレモニー



### 2016年4月~2017年3月 年間活動記録

活動日	ALMprj'16 酒促進協議会 他	活動内容
4月	14日 東京:日本酒造組合中央会 15日 「酒パックリサイクル促進協便り」Vol.15発行 20日 大阪:集めて使うリサイクル協会会計監査&理事会	意見交換・打ち合わせ 於:協会事務所 総会に向けて 於:印刷会館 印刷工業会会議室 於:協会事務所 意見交換
5月	17日 東京:ALMprj.'16 第1回報告会 19日 大阪:ANAウイングフェローズ・ヴィ王子 24日 大阪:集めて使うリサイクル協会 ・平成28年度 通常総会および情報交流会 25日 大阪:田中商店・大和板紙 25日 東京:全国清涼飲料工業会 27日 大阪:酒促進協 会計監査&運営委員会	於:エルおおさか 於:協会事務所 意見交換 於:経団連会館 懇親会 於:大阪市中央公会堂 於:銀座東武ホテル 懇親会 意見交換・打ち合わせ 於:池袋サンシャインシティ
6月	8日 東京:紙製容器包装リサイクル推進協議会 10日 岐阜:リサイクルロンドぎふ 18日 東京:日本酒フェア	於:大阪キャッスルホテル 於:月桂冠昭和蔵 LL研勉強会講演打ち合わせ 於:明治記念館 於:銀座プロッサム 於:協会事務所 打ち合わせ
7月	5日 大阪:酒パックリサイクル促進協議会 ・第9回定期総会および第27回情報交流会 6日 京都:酒促進協 関西地区見学会 11日 京都:月桂冠 28日 東京:全国清涼飲料工業会サマーパーティ 28日 東京:LL研情報共有化勉強会	於:協会事務所 打ち合わせ 於:OMMビル 水俣会議準備 見学会打ち合わせ 於:日経ホール 意見交換・打ち合わせ 於:印刷会館
8月	8日 大阪:大和板紙 15日 「酒パックリサイクル促進協便り」Vol.16発行 15日 「協会報」Vol.44 発行 19日 大阪:大和板紙 23日 大阪:酒促進協 運営委員会 29日 熊本:水俣市・もやい館・海と夕やけ 30日 鹿児島:大口酒造	於:協会事務所 意見交換 於:協会事務所 エコプロ打ち合わせ 於:油の児 海と夕やけ 於:水俣・田中商店 鹿児島・大口酒造
9月	8日 東京:エコプロ説明会 23日 東京:日本酒造組合中央会 23日 東京:ALMprj.'16 第2回報告会	於:協会事務所 意見交換 於:協会事務所 酒販店視察・意見交換 於:東京ビッグサイト
10月	4日 大阪:川重ハートフルサービス 14日 大阪:丸一興業 26日 熊本:酒促進協 第28回情報交流会「水俣会議」 27日 鹿児島:酒促進協 九州地区見学会	於:協会事務所 意見交換 於:協会事務所 酒販店視察・意見交換 於:東京ビッグサイト
11月	2日 大阪:川重ハートフルサービス 11日 大阪:集めて使うリサイクル協会 理事会 25日 大阪:ハレトケ	於:協会事務所 意見交換 於:協会事務所 酒販店視察・意見交換 於:東京ビッグサイト
12月	7日 東京:エコプロ搬入・設営 8日 エコプロ2016 9日 エコプロ2016搬出 10日 岐阜:リサイクルロンドぎふ 13日 「酒パックリサイクル促進協便り」Vol.17発行 15日 プロジェクト卓上カレンダー制作 発送 20日 大阪:川重ハートフルサービス	於:協会事務所 意見交換 於:協会事務所 再生品打ち合わせ 於:パレスホテル 於:コアレックス信栄本社工場 於:協会事務所 意見交換 於:大阪産業創造館 於:協会事務所 再生品打ち合わせ 於:協会事務所 意見交換
1月	12日 大阪:大丸紙工・大和板紙 12日 東京:全国清涼飲料工業会 賀詞交歓会 18日 静岡:コアレックス信栄 見学会・意見交換会 19日 大阪:集めて使うリサイクル協会 理事会・新年会	於:印刷会館 意見交換・打ち合わせ 於:日本酒造虎ノ門ビル
2月	9日 大阪:酒促進協 理事会 15日 大阪:大丸紙工 23日 大阪:コアレックス信栄 25日 「協会報」Vol.45 発行 25日 「エコ酒屋通信」春号 発行	
3月	1日 東京:ALMprj.'16 第3回報告会 2日 東京:NTTクラリティ 10日 「酒パック再生品カタログ」発行 23日 東京:酒促進協 第29回情報交流会「東京会議」	

「集めて使うリサイクル協会」では各種会員を募集しております。循環型社会構築を目指す私たちの仲間になりませんか?入会金は不要。

●会員年会費(非課税) 団体正会員:60,000円 団体賛助会員:10,000円  
個人正会員:6,000円 個人賛助会員:1,000円

TEL.06-6271-8665 FAX.06-6271-8665  
E-mail:info@r-kyokai.org HP http://www.r-kyokai.org/

●●●「資源リサイクル」と「福祉作業所活性化事業」

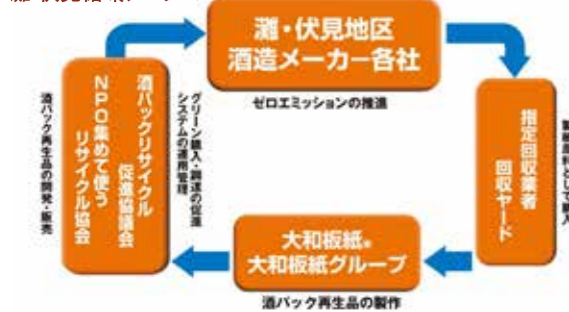
特定非営利活動法人 集めて使うリサイクル協会

●●●



酒パックを使用する主要なメーカーがほぼ加盟する当協議会では、当初よりまず自社の工場から出る充填損紙をリサイクルすることを目指す。酒造メーカーが集中的な回収システムがスタートし、平成28年度は灘地区75トン、伏見地区60トンの酒パックがリサイクルされた。また九州エリアでも平成24年から回収システムが動き出しリサイクルを推進している。

灘・伏見循環システム

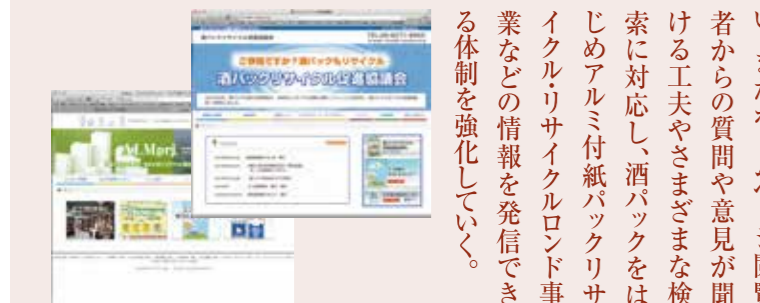


灘・伏見地区回収量

地区名	メンバー	昨年度	当初からの計
灘地区	白鶴酒造/富久娘酒造/日本盛/大関/菊正宗酒造/沢の鶴/辰馬本家酒造/小西酒造/関西ボトリング	75,470kg	787,255kg
伏見地区	月桂冠/宝酒造/黄桜/伏見清酒パック協同組合(北川本店/齋藤酒造/招徳酒造/鶴正酒造/豊澤本店/都鶴酒造/山本勘蔵商店/山本本家)	60,733kg	411,693kg

また酒パックの再生紙利用に関してはまだ一部企業の活用にとどまっており、十分な成果はあげられていない。

ただ酒パックの再生紙利用に関してはまだ一部企業の活用にとどまっており、十分な成果はあげられていない。



## 酒・酒造メーカー協議会

資源回収・再生促進のための仕組みづくり事業

そのような中、昨年度から会費徴収の不公平感をなくすことを目的に会費の改定を行い、酒パックの扱量の多い企業の会費を増額し、その増額分を現在十分進んでいない酒パック再生品の開発に充てることとなり、第一弾としてギフトボックスを開発、傘下各社や酒販店に使用を呼びかけた。

さらに昨年度から動き出した地域別のネットワーク会議で、お客様相談室に寄せられるクレームから酒パックのリサイクル表示がテーマののぼり、現在各社まちまちの表示を統一しようという

またL1紙パックリサイクル推進研究会の開催する勉強会に酒パックリサイクル促進協議会が初めて招かれその活動について講演する機会を得、両団体の情報交流がはかれた。



## イベント、セミナー、シンポジウム

資源リサイクル啓発のための広報事業

6月には例年通り東京、池袋サンシャインシティで開催された日本酒フェアで、酒促進協会の活動を紹介しますべくパネル展示等をおこなった。また7月には、東京で開催されたL1紙パックリサイクル推進研究会の勉強会に酒パックリサイクル促進協議会の活動に関して講演を行った。

日本酒フェア2016 6月 池袋サンシャインシティ

また今期は、ANAや川崎重工といった大手企業の特例子会社が相次いで酒パックの紙漉き事業に取り組みことになり、当協会への協力要請があるなどアルミ付き紙パックリサイクル



ギフトBOX

同時に店舗から要望の多かった瓶2本用のギフトボックスを酒パック再生紙を使用して開発。店舗での導入を呼び掛け、数店で採用が決まった。



エコ酒屋通信

回収拠点としてのエコ酒屋に対しては、その活動活性化を願い「エコ酒屋通信」を発行。



木工ファクトリー

紙すきファクトリー

手漉き和紙製作、リサイクルペーパーの製作、リサイクルペーパーの名刺印刷和紙による各種製品製作などを行うファクトリーが宮崎で開設。

## 川崎重工本社ビル使用済紙パック回収の様子



- 1.回収BOX設置の様子 関係会社を含めた神戸本社の各フロアに設置
- 2.障がい者スタッフによる回収 一定の頻度で定期的回収
- 3.仕分・集計作業の様子 回収した使用済み紙パックを再生紙製造事業部へ発送

ルの裾野の広がりを実感することができた。

リサイクル研究会のメンバーが説明担当としてブースに立ち、アルミ・ノンアルミの別なく紙パックリサイクルを呼びかけ、来場者の啓発に努めた。



エコ酒屋分布図

登録数 483店舗

2017年7月現在



東京ビッグサイト エコプロダクツ2016 12月8日(木)～10日(土)開催3日間の総来場者数 167,093人

ALMprj '16

## リサイクルロンド

資源リサイクルによる福祉作業所活性化事業



リサイクルロンドぎふ



リサイクルロンドながの

リサイクルロンドが展開する古紙回収と再生品販売の活動は、安定した顧客に支えられ継続して好調を維持している。岐阜と長野の二つの作業所ネットワークの経験交流は、以前から懸案事項となっていたが、今年1月に回収紙パックの受け皿企業でもありトレットペーパー・ティッシュペーパーの仕入れ先でもある静岡県のコアレックス信栄本社工場の製造現場見学会を両ネットワークのメンバーと実施。

地域・エリア	リサイクルロンドぎふ 2000年スタート 21団体	リサイクルロンドながの 2002年スタート 61団体
事務局	NPO法人リサイクルロンドぎふ	NPO法人長野県セルフセンター協議会
回収	68,714kg	78,738kg
販売	413ケース	1,864ケース
販売	82ケース	283ケース

同時にメーカーと一緒意見交換会が持てたことにより、現在の活動上の課題などが共有化され改善できる場所については、直ちに手を付けていくことが確約され、今後の活動に弾みがつくと考えられる。岐阜・長野それぞれのネットワークに愛知の1作業所を加えたりリサイクルロンド事業の今年度実績は、回収量は約135トン。販売量はトレットペーパー・ティッシュペーパーを併せ3,352ケースとなった。